

南アルプス警察署協議会 令和7年度第2回定例会議 議事概要	
開催日	令和7年8月27日（水）
開催場所	南アルプス警察署大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 7名 警察署 署長、副署長、各課長 9名
議事概要等	<p>1 令和7年4月から6月までの業務推進状況</p> <p>(1) 会計課関係 ア 遺失物・拾得物の取扱い状況について イ 警察敷地内の環境整備について</p> <p>(2) 警務課関係 ア 広聴にかかる取扱い状況について イ 被留置者の収容状況について ウ 警察安全相談の受理状況について エ 山梨県警察柔道大会への参戦について オ 犯罪被害者支援にかかる取組状況について</p> <p>(3) 生活安全課関係 ア 電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況について イ 人身安全関連事案対応状況について ウ 犯罪抑止活動等の実施について</p> <p>(4) 地域課関係 ア 110番通報の受理件数について イ 地域警察活動の状況について ウ 山岳事故等の発生状況について</p> <p>(5) 刑事課関係 ア 認知件数と検挙状況について イ 逮捕被疑者について ウ その他発生状況について</p> <p>(6) 交通課関係 ア 交通事故発生状況について イ 交通事故抑止対策の推進状況</p> <p>(7) 警備課関係 ア 大規模災害訓練の実施について イ 非常参集訓練・災害資機材教養の実施について ウ 南アルプス市外国人登録状況について</p> <p>2 意見・要望等</p> <p>(1) 術科について、署員の訓練機会は如何に。 【回答】 毎週木曜日を「術科訓練の日」と定め、柔道や剣道等の術科訓練を行っている。この他、各種術科大会前には、集中的に訓練時間を設けている。</p> <p>(2) ストーカーの受理や対応状況は如何に。 【回答】 ストーカー被害の申告を受けて対応した事例の他、警察安全相談として受理する過程でストーカー事案として事件化した事例もある。</p>

- (3) 子ども達の防犯意識や交通安全意識を高めるためには、子どもクラブ等の場を通じて、警察活動に関する学びの機会を検討できないか。

また、防犯活動にかかる紙芝居の提供も検討できないか。

【回答】

これまでも高齢者の寄り合いや児童館に警察官が赴き、防犯講話等を行ってきたものであるが、要請等があれば、講話の開催について検討させて頂く。

紙芝居の提供については、有志で作成する方が居られることから、個別に対応を検討する。

- (4) 7月に大規模災害訓練を見学した。今後も、開催予定があれば見学を希望する。

【回答】

本年度には、山梨県内で大規模訓練が計画されるどころ、見学可否については主催者側と協議して参りたい。

- (5) 電話詐欺について、若い人の被害も多いとの報道もある。最近の手口について教示願いたい。

【回答】

最近では海外に詐欺拠点を設け、国際電話を通じてランダムに詐欺の電話を掛ける手口が多い。また、警察官を騙る手口も多くなっている。

- (6) 他県において、面識のない女性が殺害されるとの報道に触れた。ストーカーを含め、警察署の対応は如何に。

【回答】

受理段階から、早期介入の要否について組織的に検討し、人身安全事案として継続的かつ積極的に対応している。

- (7) 最近の犯罪情勢として、興味や関心から安易に犯罪に手を染めるとの印象を受ける。警察の認識は如何に。

【回答】

インターネットの情報に感化され、犯罪を敢行する者も居ることは承知している。

これらの中には、社会一般に対する恨みや不満を背景として不特定多数の者に危害を加える事件を引き起こす事例もあることから、警察として、社会の変化に応じて必要な対応を図って参りたい。

- (8) 交差点の停止線が薄れている箇所も散見される。警察として対応は如何に。

【回答】

現場確認の上で、修繕等が必要な場合には警察が所管の箇所は警察本部と、それ以外は道路管理者と調整して対応するものとしたい。

- (9) 報告期間中の110番通報の受理件数について、昨年同期比で大幅に減少している。この理由は如何に。

【回答】

電話詐欺及び物件交通事故の受理が減少したことによる。

- (10) 山岳事故への対応において、他県のヘリコプターが運用されているとの状況は如何に。

【回答】

県内発生の場合には、県警察のはやての他、県防災ヘリが運用されるところ、法定点検等に対応できない場合がある。相補的に長野県等近県と連携して対応している。

- (11) 市内には、信号無視による交通事故が多発する交差点が存在する。警察の対応は如何に。

【回答】

信号無視による交通事故発生状況を分析し、発生エリアを示したポスターやチラシを作成している。今後、街頭等で啓発活動を行い、車両運転者に注意喚起することで交通事故の抑止に繋げて参りたい。

(12) 市内公共施設には、クーリングシェルターとして市民に開放されている場合もある。特に、子ども達の利用もあり、何らかの犯罪が発生しないか懸念している。

こうした施設への警察官の立ち寄りを検討できないか。

【回答】

巡回連絡等、地域警察官の所管区活動を通じた立ち寄り等を行っていきたい。



R7. 8. 27 警察署協議会の開催状況